鮮やかな宝石を消しまくる落ちものパズルが復活!

COLUMNS III コラムスIII

対決! コラムスワールド

発売予定日	10月15日	ジャンル	パズル
メーカー名	セガ	継続機能	コンティニュー
予定価格	6800円(税別)	その他の機能	5人同時プレイ可 セガタップ対応
メディア(容量)	ROM(4Mbit)	現在の開発状況	100%

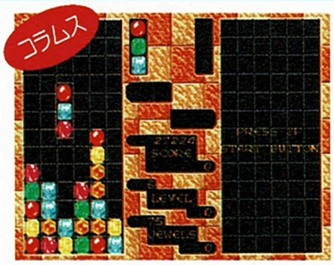
色鮮やかな宝石を、縦、横、斜めに3つ、色をそろえ並べて消す。あの熱中ゲームが対戦仕様で登場。



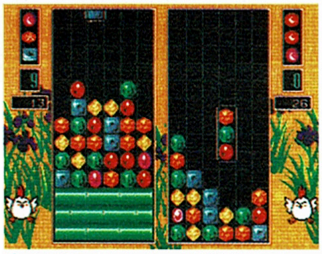
新生『コラムス』のキーワードは「対戦」だ!

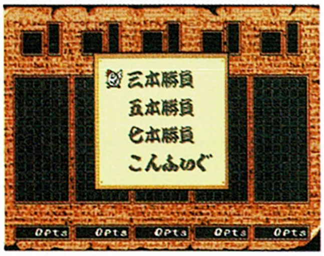
業務用の移植版として、'90年6月に発売された『コラムス』。簡単なルール、きれいなグラフィックなどで好評だった『コラムス』が、業務用の『II』を経てメガドライブ版のみの『III』として蘇った。

第1作は1人プレイが基本で、2人での遊び方は同時、交代プレイだけだった。今回は対戦のみの7モードが、最高5人で楽しめる。



⬆業務用のイメージそのままに移植された、「落ちもの」パズルの人気作


⬆より熱くなれる、対戦専用になって帰ってきた『III』なのだ



⬆セガタップ、別売りパッドを使えば5人までの対戦プレイが可能

同じ色の宝石を3つならべる

基本的な操作方法は、前作と同じ。宝石が3個縦につながったブロックが画面上方から落ちてくる。Bボタンを押して宝石をならべかえて、方向ボタンの左右で位置を決定、下でブロックを落とそう。

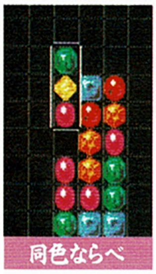
同色の宝石が縦、横、斜めに3つ以上並べば、その宝石は消滅する。消えた場所の上にあった宝石が落ちることで、再び同色宝石が並ぶ「連鎖」消滅もあるのだ。

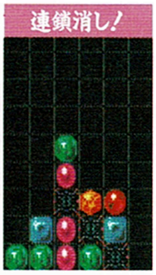
ブロック回転



Bボタンを1回押すと、宝石は下に回る感覚で入れ替わるのだ。

⬇同じ色を3つ以上並べれば、宝石が消滅!





⬆連鎖で消せばいろいろお得なこともある

段を送って勝負を決めろ

宝石を積みあげ、画面外に宝石が出てしまうとゲームオーバー。『III』の対戦勝負では、自分が勝つために、A、Cボタンで相手に「段」を送ることができる。宝石を消して得られるポイントを使い、相手の底に「段」を送ろう。そのとき同時に、落下中の宝石も壊せる。ポイントは30まで貯めることができ、10ポイントにつき段1列になる。


⬆相手に送った段の数だけ、自分の段も消せる。防御も兼ねた攻撃だ

特殊な石を使いこなせ

宝石を消しまくっていると、通常の宝石とは少し違う、特殊な石が出ることがある。前作にもあった「魔法石」のほか、普通の宝石が点滅する「点滅石」、「スーパー点滅石」といったものがあり、消せば勝負を有利な展開に導けるのだ。

魔法石



まばゆいばかりの輝きを放ちながら落ちてくる。見ての通り、3種類の形があり、どの石を下にして消すかで、効果は違ったものになる。



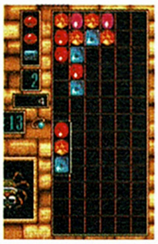
	相手に段を2つ分送ることができるのだ
	前作版と同じで、着地点の色の宝石を全て消す
	自分に送られている段を3つ分消してくれる

点滅石

一定時間、点滅している。うまく消すと、5種類ある効果のうちの1つで、相手のジャマができる。


⬆効果の1つ。宝石の色が消えてしまうのだ

⬇これはフィールドの上下が逆になる効果だ



スーパー点滅石

積まれた宝石の中の1つが、突然点滅を始める。時間で消えることはなく、消したときの効果は4種類。自分の宝石や段が全部消える、相手に5段送られる、などだ。

『メガドライブFAN』1993年11月号掲載

1人から5人まで、アツい対戦が7モード！

このゲームで遊べる7種類の全てのモードは対戦だ。1人プレイはコンピュータとの勝ち抜き戦が続く。2人プレイからは人間同士の戦いとなり、セガタップと必要数のパッドを使えば、最高5人での対戦が可能になる。1人プレイ以外の対人モードでは、勝負の数を、3、5、7回から選べ、「こんふぃぐ」で設定変更もできる。



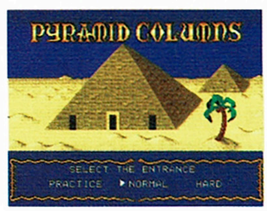
パッドがないと、複数プレイは選べない。右下はテストモードだ

1人で遊ぶ…コンピュータキャラが敵だ

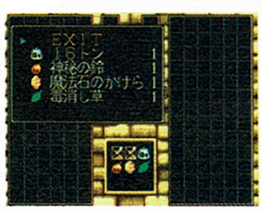
ピラミッドの奥深くに隠された財宝を得るため、財宝を守る（？）敵モンスターを対戦コラムスで倒す、という設定のモード。難易度は3段階で、プラクティスなら宝石5色、モンスター3匹といった具合。クモやコウモリといったモンスターとの勝負は、2回勝てば倒したことになるのだ。負けたときに自動的にコンティニューしてくれるアイテムも登場する。



「それならコラムスで勝負だ！」といわんばかりの強引なノリだなぁ…



プラクティスは3匹止まり。上をめざそう



アイテムを活用すれば楽勝…なのかな？

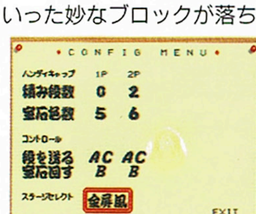
2人で遊ぶ…果実、工場部品も落とせ

2人でできる対戦モードがこれ。ゲーム開始時に3、5、7本勝負のいずれかを選び、半分以上を取れば勝ちとなる。「こんふぃぐ」では、宝石の色数や、ハンディキャップ用の段、操作設定などが変更可能。

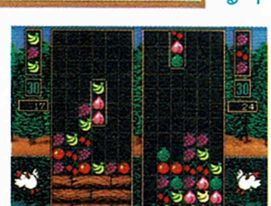
このモードのみ、背景を5種類から選ぶことができ、それぞれ違ったBGMが楽しめる。「森と湖」では果物、「工場」なら工場部品といった妙なブロックが落ちてくる。



やはり1対1こそが対戦の基本といえる？ 段を送りまくるのだ



コンフィグ。1対1モードは背景が選べる



ゲームギア版を思い出させる果物ブロック

3人で遊ぶ…2人で1人を狙い撃ち？

「3人同時」は、通常のスペースより1列狭くなっている。段の送り先は、Aボタンで左側、Cボタンで右側、という風に選べるのだ。勝敗は1セットごとにもらえる勝利ポイントの合計得点で決まる。

「2対1」は、1Pと3Pで共同戦線を張り、2Pに立ち向かうというモードだ。勝敗決定は過半数の先取。連合側は、片方が生き残っていれば勝ちになる。ハンディキャップ設定も活用しよう。



5列しかないので注意が必要だ

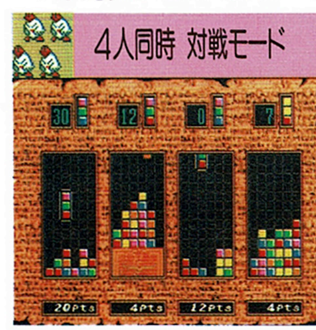


なかなか厳しい戦いになりそう

4人で遊ぶ…みんな敵、援護バトルか

ひときわ小さいフィールドが並ぶのが、この「4人同時」だ。勝利ポイントの合計で勝敗が決まる。

「2対2」は、基本的には単なる「1対1」。3Pと4Pがスタートボタンを押すと、にわとりを使った「じゃんけんぶったたきゲーム」が始まる。勝負に勝てば、味方を援護する「賞品」がもらえる。勝敗の決定は、1P、2P間の過半数先取。



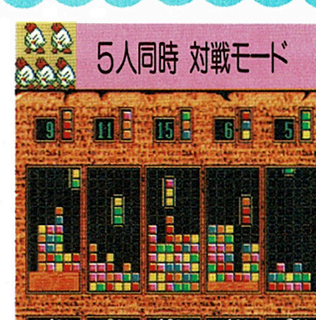
これでも宝石なのだろうか？



にわとり対戦も、熱い戦いなのだ

5人で遊ぶ…極小サイズのバトルロイヤル

「4人同時」から、さらに1人分スペースが増えたのが、この「5人同時」だ。この2つのモードでは、1セット終わるたびにシャッフルが行われ、各プレイヤーの位置が変更される。段を送りつける相手が、勝負ごとに替わるということ。勝敗判定は、勝利ポイントの合計になる。宝石を色のみで区別しているため、点滅石効果のうち「モノクロ」は出ないようになっている。



自分の場所を見失わないように

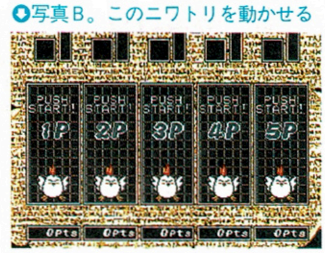
MD コラムスⅢ ～対決！コラムスワールド～ ★☆☆☆☆

ニワトリを動かせる

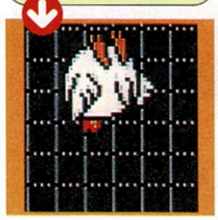
北海道
小清水健

４人同時対戦モードか、５人同時対戦モードで、写真Bの画面に登場するニワトリを、１P～５Pいずれかのパッドで動せるぞ。Aを押すと、ニワトリがトンボ返りをする。Bを押すとカサの上にボールを乗せて転がす。Cを押すと、クラッカーを鳴らすしぐさをする。

写真B。このニワトリを動かせる



Aを押す



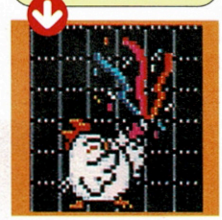
エイヤッと、トンボ返りをするぞ

Bを押す



古典的芸当。カサの上でボールを転がす

Cを押す



クラッカーを鳴らす。でも音は出ない

『メガドライブ FAN』1994 年 4 月号掲載